

年明けには2回目となる新型コロナウイルス感染症拡大に伴う緊急事態宣言が発出され、大木ささえ隊の活動も自粛することが多くなりました。このような中、みなさんの困りごとを解決するために、大木ささえ隊では、できる範囲での活動を行ってきました。



大木ささえ隊 各校区ささえ隊の活動を紹介

より身近な買い物支援を目指して

大溝校区ささえ隊

1. 地域のみなさんの交流の場



昨年10月30日よりグリーンコープ生活協同組合による移動販売モデル事業が始まり、週に1度地域のみなさんが顔を合わせて楽しく買い物ができる交流の場となっています。今後は、移動販売実施地区のささえ隊代表者とグリーンコープ生活協同組合による意見交換会を開催して、より良い移動販売になるよう検討していきます。

2. 地元商店が地域の買い物支援



トータルファッション「ふくや」さん

地元商店とグリーンコープ生活協同組合の移動販売と一緒に販売をする活動が始まりました。住民のみなさんが生活に必要な品物が購入しやすくなります。

ふくやさんは、月に1回第2週金曜日（雨天の場合は次の週）に出店。衣料品・下着・靴下・町指定のゴミ袋などを販売され、「地域に根ざした買い物の場を提供したい」と想いを話されました。

いきいきサロンの推進と健康づくり

木佐木校区ささえ隊



令和2年11月4日
木佐木校区部会の様子

木佐木校区では、地域の拠点づくりとして、いきいきサロンを推進しています。今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響でいきいきサロンを推進することが難しい状況が続きました。このような中でも、感染対策をしながら、6行政区で4サロンが新しく開設しました。健康づくりでは、大木かたらんね体操や楽しいレクリエーション等実施しました。

上牟田口北・南 サロンの様子



みんなで楽しく二人でボーリングゲーム

侍島上・下 サロンの様子



大木かたらんね体操で健康づくり

移動支援(買い物)モデル事業の実施に向けて 大莞校区ささえ隊



令和2年11月30日
大莞校区部会の様子



令和3年2月21日
吉祥区移動支援説明会の様子

『大莞校区部会』

今年度の「あいさつ・声かけ・みまもり運動」は、新型コロナウイルス感染症感染防止の観点から、新たに活動をするのではなく、現在各行政区で行っている活動（ごみ収集の日や見守り活動等）の中で行うことになりました。移動支援については、昨年9月に移動支援実施に向けたアンケート調査を行い、移動支援の必要性が高かった荒牟田・吉祥の2地区で、来年度からの移動支援（買い物）モデル事業の実施に向けて準備を行っていくことになりました。

『移動支援モデル事業説明会』

荒牟田・吉祥の2地区で、移動支援説明会を行いました。区長・公民館長・民生委員児童委員・老人クラブ会員等が集まり、移動支援モデル事業の内容の確認や登録書の配布方法等を検討しました。

各校区の活動が町全体へ



令和2年10月30日
移動販売出発式の様子

大木ささえ隊作戦委員会(町全体)

2月に開催を予定していた大木ささえ隊作戦委員会は、新型コロナウイルス感染症の影響で中止となりました。作戦委員会では、令和2年度に各校区が進めてきた活動、大溝校区は買い物支援、木佐木校区はいきいきサロンの推進および健康づくり、大莞校区はあいさつ・声かけ・みまもり運動および移動支援が、町全体に拡がり、住民の誰もが住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らすことができることを目指しています。

